

は
が

お達者クラブは、高齢になっても体や心が元気で生活できることを目的とした、市の介護予防事業で、社協が受託運営しています。総合病院の福田先生の講話はとても人気です



手拍子をとりながら、なつかしい歌をうたう参加者のみなさん

お達者クラブは、 陽だまりの縁側のよう

「お達者クラブの良いところはどんなところですか？」一日のプログラムを終えた皆さんにお話を聞きました。

「ようさん話ができることやな。むかしは、近所の人と田んぼや畑の行き帰りに、家の縁側で気軽に話かけてよう話しようた。けど今は、縁側にサッシ立てて鍵かけて、近所の人と気安く話ができなくなった。ここは、むかしの縁側みたいなもんや。お達者クラブは陽だまりの縁側や。」と、上山カメノさん(91)。

波賀のお達者クラブは、地域の皆さんの協力で、現代「陽だまりの縁側」として、にぎやかなおしゃべりの場となっています。

(波賀支部 可藤和成)

上山さんは、お達者クラ

ち
くさ

児童、中学生、PTA、地域の人が一丸となって…(よさこい)



昭和38年に千種東小学校となった当時は全校で112名。鼓笛隊が運動会を盛り上げた時代もありました(写真は昭和46年当時)。

晴天に恵まれた9月19日(日)、千種東小学校(鷹巣)で最後の秋季運動会が開催されました。何事も地域ぐるみで取り組みが行われ、この日も卒業生や地域の人が大勢つめかけ約250名が集まりました。

ええ予ちゃで。」

また、稲刈りの手伝いを兼ね帰省し、最後の運動会にかけつけた金本さん(40年前の卒業生)は閉校について「感慨深いものがある、残念だが…」と思おも一人の様子。

来年4月からは千種南小学校と一緒に新しい出発となりますが、東小パワーを持続してほしいと願います。

(千種支部 小原志のぶ)

盛り上がった！
最後の運動会
千種東小学校



全校11名の仲間